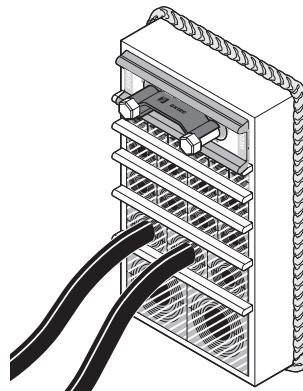


施工要領書

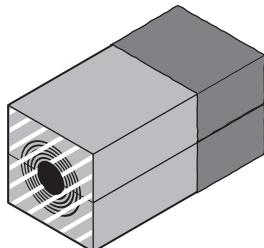
Roxtec RM ES B システム



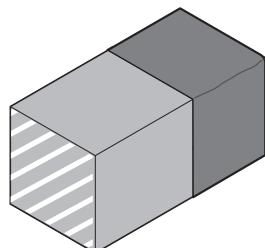
安全に関する情報

Roxtec製品の施工は、設備を停止してから行うことを推奨します。国内の規制や施工に関する法令に従ってください。敷設済みの配線や設備に影響がある場合は、メーカーの指示に従って施工してください。

部品構成



Roxtec RM ES B モジュール

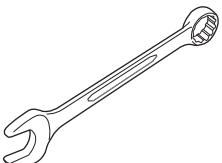


Roxtec RM ES B ソリッドモジュール

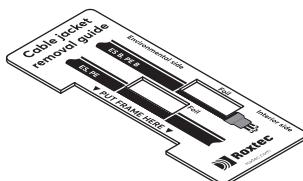


Roxtec 潤滑剤

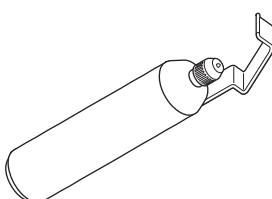
工具



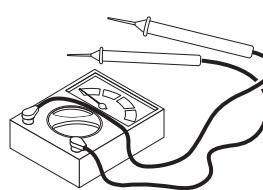
スパナ 13 mm
(非売品)



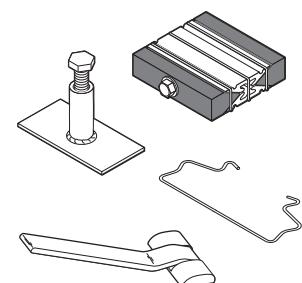
ケーブル外皮除去ガイド
(非売品)



ケーブルリストリッパー
ケーブルメーカー推奨品
(非売品)



導通テスター
(非売品)



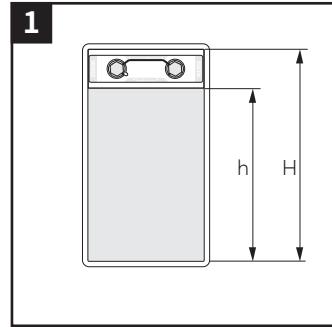
Roxtec 施工補助ツール
(別途購入)

技術情報

各モジュールの適用範囲は、露出するケーブルシールド部の最小径からケーブル外皮の最大径を示しています。芯棒付きのモジュールは予備スペースのシール材として使用可能です。

名称	ケーブル/パイプ径 Ø (mm)
RM 15 ESB	3-11
RM 15w40 ESB	3.5-10.5
RM 20 ESB	4-14.5
RM 20w40 ESB	3.5-16.5
RM 30 ESB	10-25
RM 30H90 ESB	10-25
RM 40 10-32 ESB	9.5-32.5
RM 40 ESB	21.5-34.5
RM 40H80 ESB	21.5-34.5
RM 60 24-54 ESB	24-54
RM 60 ESB	28-54
RM 80 ESB	48-71
RM 90 ESB	48-71
RM 120 ESB	67.5-99
RM 10/0 ESB	0
RM 15/0 ESB	0
RM 20/0 ESB	0
RM 30/0 ESB	0
RM 40/0 ESB	0
RM 60/0 ESB	0
RM 30H90/0 ESB	0
RM 40H80/0 ESB	0
RM 5w120/0 ESB	0
RM 10w60/0 ESB	0
RM 10w120/0 ESB	0

パッキングスペース

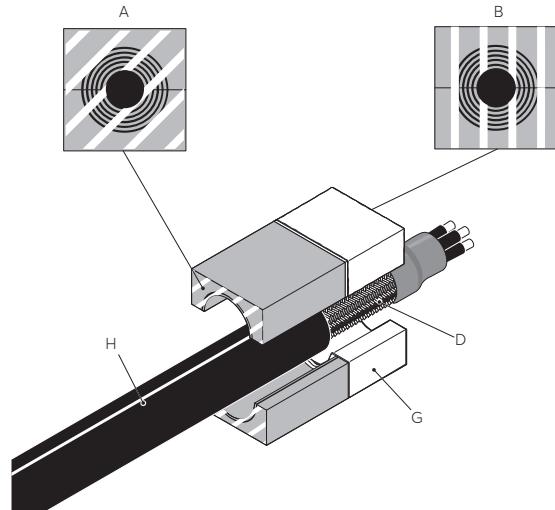


s	H	w	h
1	101	60	60
2	101	120	60
3	160	60	120
4	160	120	120
5	218	60	180
6	218	120	180

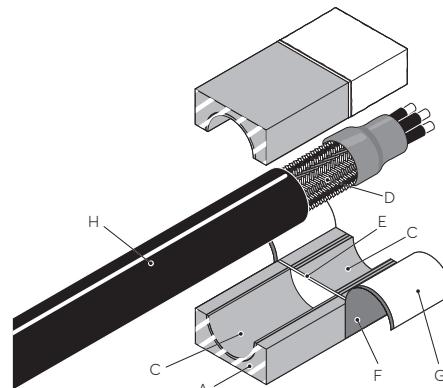
フレーム高さ (H) を測定し、対応するパッキングスペースの高さ (h) を表で確認してください。モジュールを挿入するときは、このパッキングスペースの高さを参考にしてください。

モジュールに収まるケーブルの位置

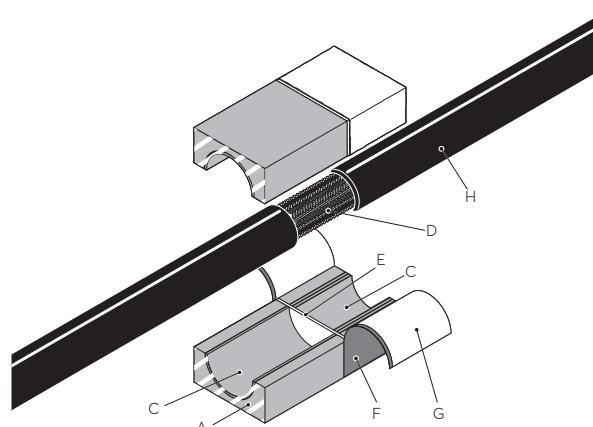
- A: 屋外側
- B: 端末 / 屋内側
- C: 調整可能なゴム層
- D: シールドケーブル
- E: 電磁シールド材
- F: プラスチックフィルム
- G: 導電性テープ
- H: シース被覆ケーブル



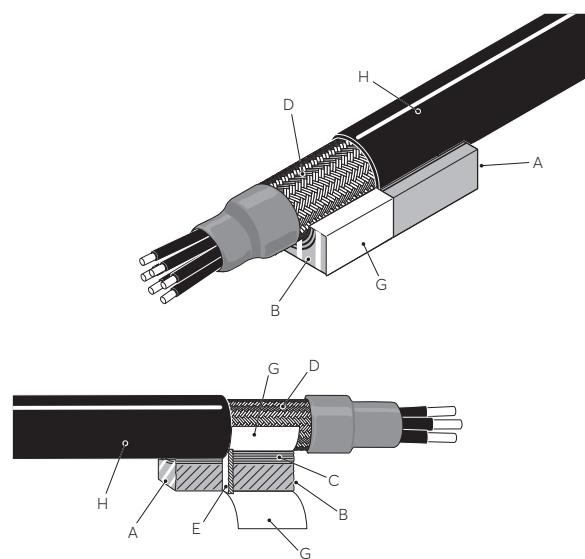
テープが折り込まれた状態



終端処理済みシールドケーブル

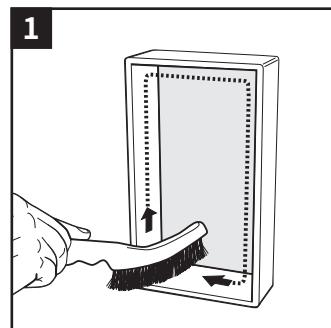


終端処理せず配線されるシールドケーブル

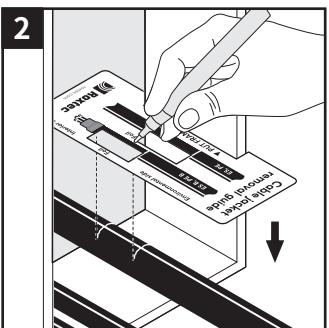


モジュール片側とケーブルの位置関係 ケーブル外被の端部は、調整可能なゴム層の端部と接触するよう配置してください。

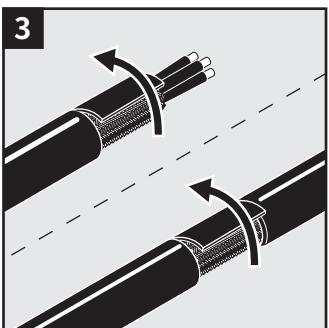
製品取付



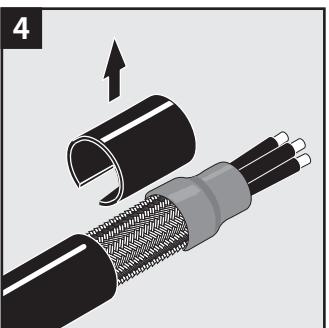
フレームをきれいにしてください。構造体側との連続的な電気的接触を確保してください。



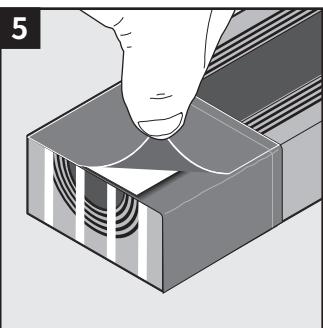
ケーブルを取付位置で保持し、ガイドを使って取り外すケーブル外皮の位置に印を付けてください。



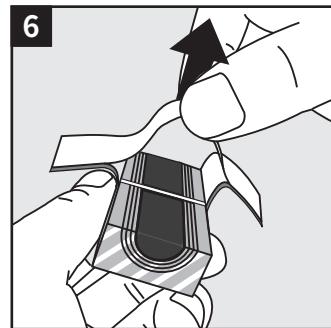
シース被覆及びその他保護被覆材をすべて除去してください。ケーブルのシールド部分は、きれいな状態を維持し導電性を確保できるようにしてください。



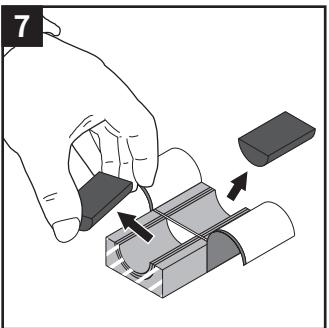
ケーブルシールドの端部を保護してください。ケーブル終端処理の提案については roxtec.com をご参照ください。



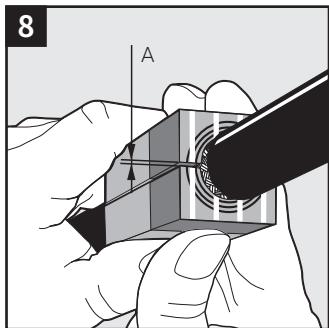
導電性テープとプラスチックフィルムを持ち上げてください。



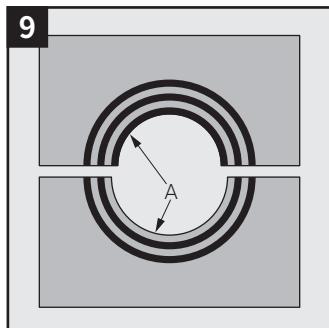
すべてのモジュールから保護紙を取り除いて導電性テープを折り返してください。



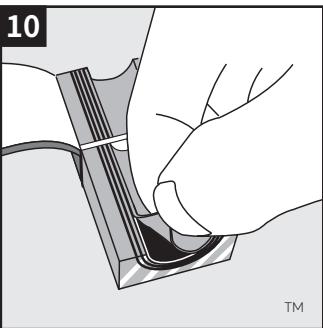
予備スペースで使用するもの以外のモジュールの芯棒を取り外してください。



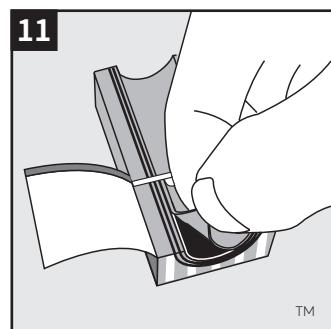
モジュール間の隙間 (A) が 0.1~1.0 mm になるように、ゴム層を剥がし調整してください。



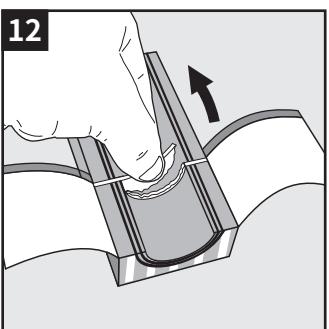
図の A で示す通り、上下モジュール間のレイヤー枚数差は 1 枚までです。



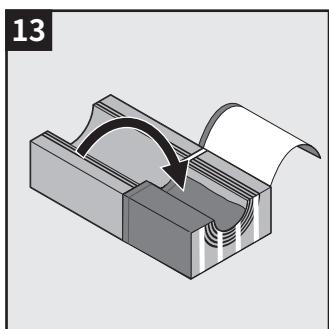
シース被覆ケーブルと接触するゴム層を調整してください。



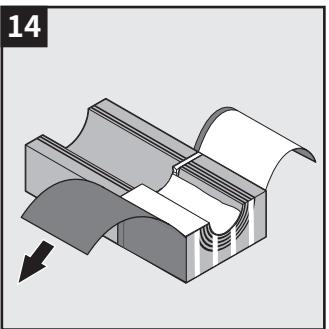
ケーブルのシールド部と接触するゴム層を調整してください。



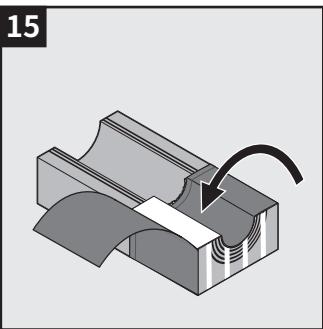
電磁シールド材をケーブルシールド径に合わせて調整してください。



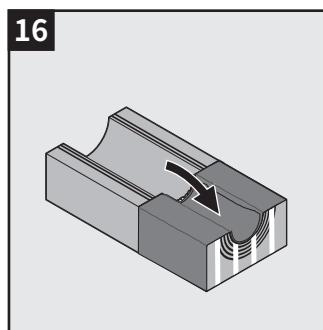
片側の導電性テープを片側モジュールの内側にぴったりと折り込んでください。



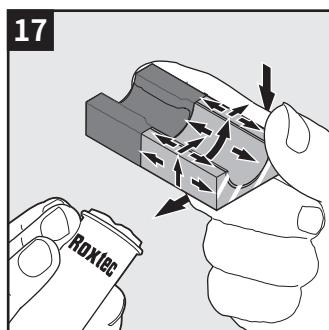
プラスチックフィルムを導電性テープから剥がし、横に折り曲げてください。



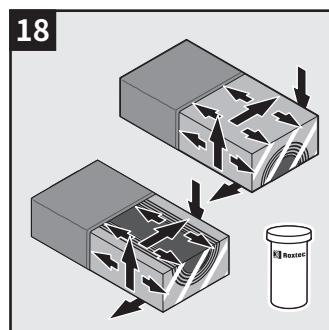
反対側の導電性テープもモジュールの内側にぴったりと折り込んでください。



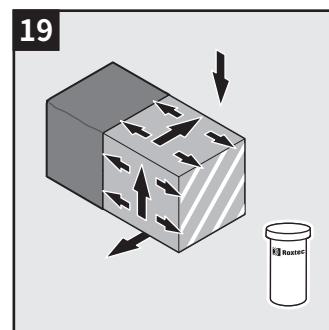
横に折り曲げていたプラスチックフィルムを再度モジュールの内側に折り重ねてください。



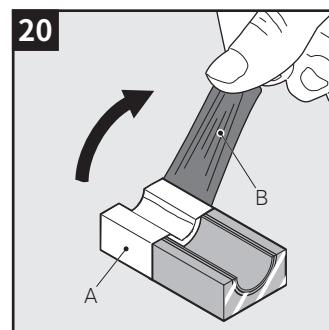
モジュールのシール面に潤滑剤を塗ってください。プラスチックフィルムには潤滑剤を塗らないよう注意してください。



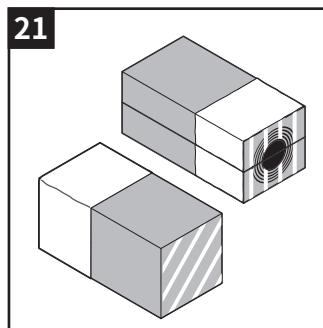
予備用モジュールのシール面に潤滑剤を塗ってください。芯棒は取り外さないでください。



ソリッドモジュールのシール面に潤滑剤を塗ってください。



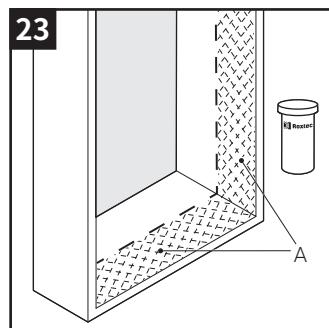
すべてのモジュールのプラスチックフィルム (B) を取り外してください。導電性テープ (A) をきれいな状態に保ってください。



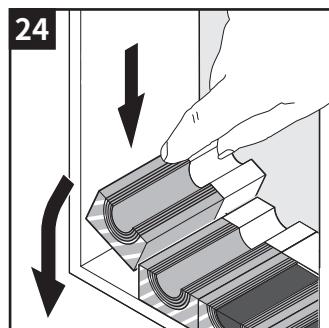
ソリッドと予備モジュールのプラスチックフィルムも取り外してください。



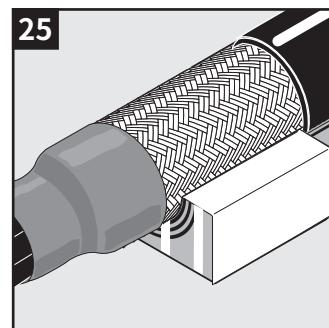
フレーム内側に潤滑剤を塗ってください。角部は念入りに塗ってください。



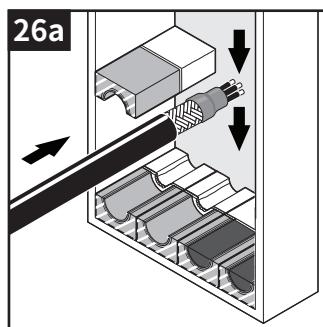
テープと接触する部分 (A) には、潤滑剤を軽く塗る程度にしてください。



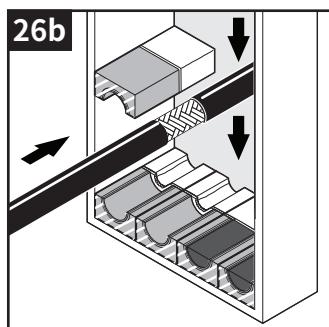
パッキングプランに従ってモジュールを配置してください。



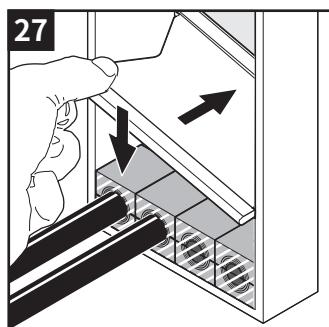
ケーブルシールドが端末側でモジュールの外に見えるようにしてください。



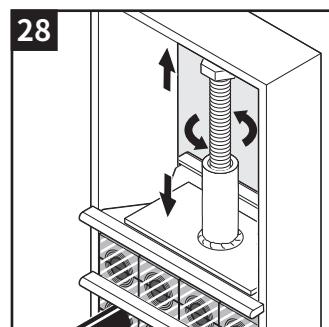
ケーブルを配置し、もう片方のモジュールを上に乗せてください。



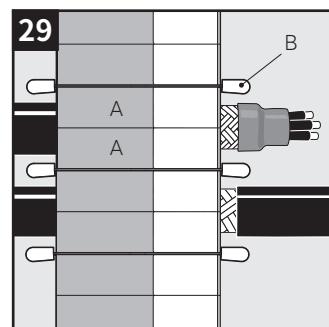
終端処理されていないケーブルの場合、端末側でケーブルシールド部が見えるよう配置してください。



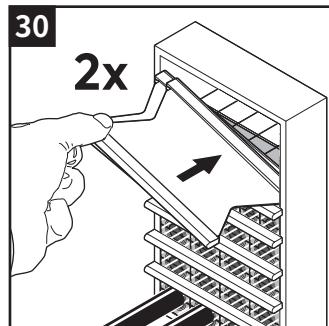
モジュール1列を取付完了する毎に、その上にステイプレートを挿入してください。



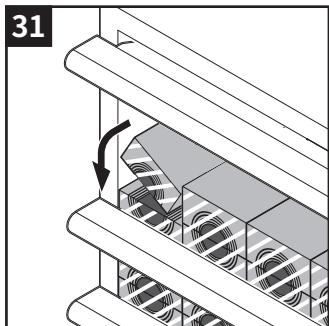
プリ・コンプレッション・ツールを使用することを推奨します。



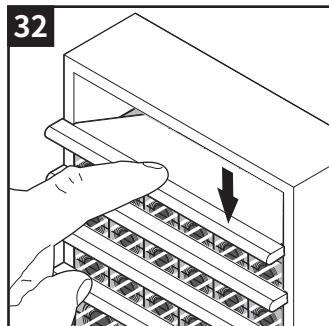
モジュール (A) がステイプレート縁 (B) の内側に収まっていることを確認してください。



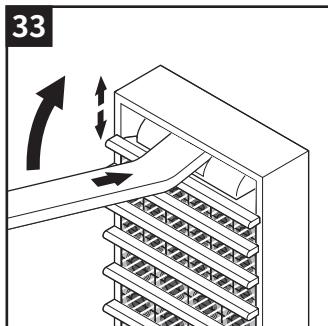
最終列のモジュールを入れる前に、ステイプレートを2枚挿入してください。



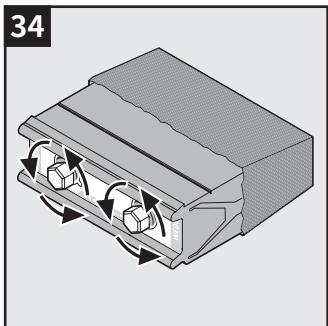
挿入した2枚のステイプレートの間にモジュールの最終列を取り付けてください。



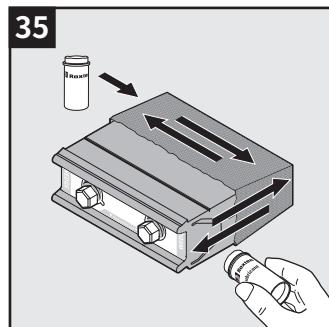
上にあるステイプレートをモジュール最終列の上に設置ください。



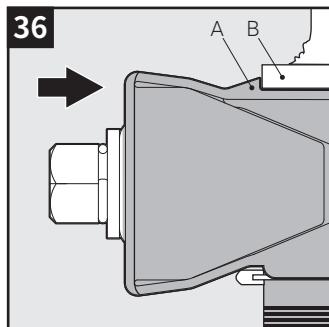
プリ・コンプレッション・ツールの使用を推奨します。



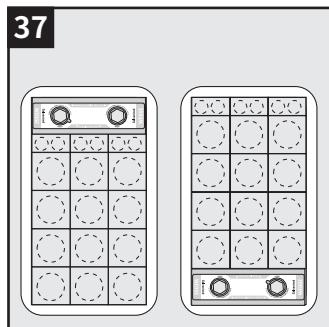
ウェッジを挿入する前に、ボルトを反時計回りに完全に止まるまで回してください。



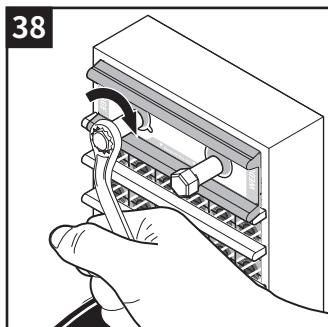
ウェッジの図が示すエリアに潤滑剤を塗ってください。



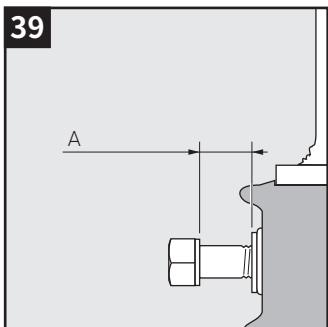
ウェッジを挿入し、突起部(A)がフレーム(B)に接触するようにしてください。



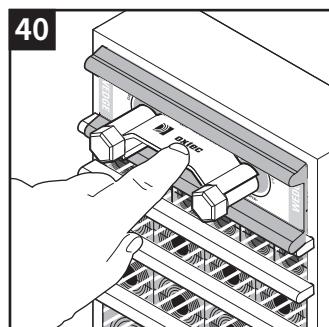
配置可能なウェッジの位置



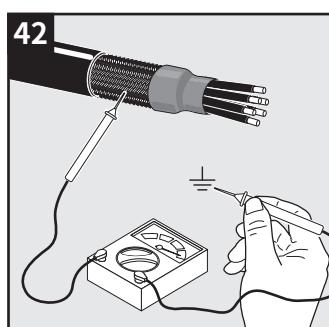
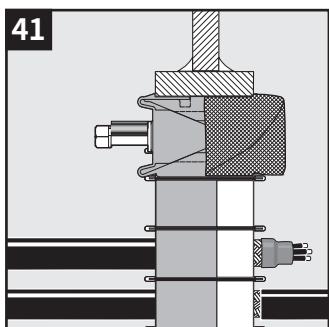
ボルトが完全に止まるまで、交互にボルトを締め付けます(最大トルク20 Nm)。



図のAが示すように、ボルトの首下長さが25 mm露出するまで締め込んでください。



ウェッジクリップをウェッジのボルト施工が完了した状態の図にはめ込んだら施工完了です。

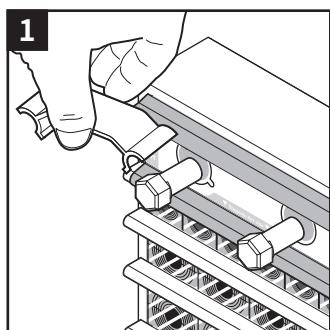


電気的導通テストによる確認を推奨します。

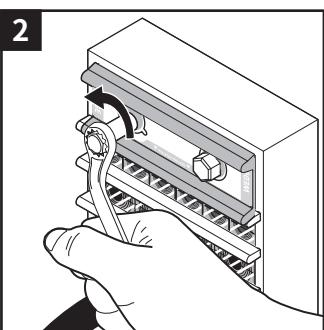


必要に応じて、追加の情報を確認してください。

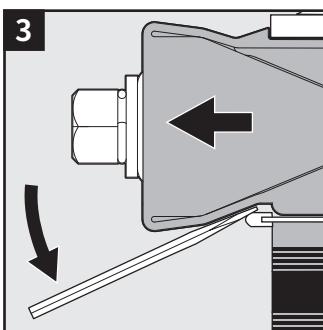
取外し手順



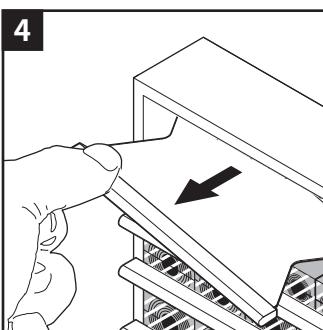
ウェッジからウェッジクリップを外してください。



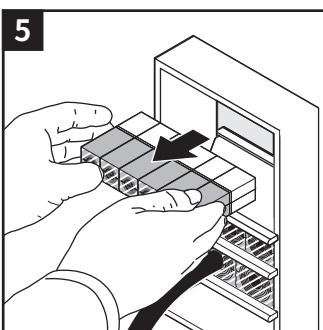
ボルトが完全に止まるまで交互に緩めてください。トルク値は 20 Nm を超えないよう注意してください。



ウェッジを引き抜いてください。専用の Roxtec 補助ツールもござります。

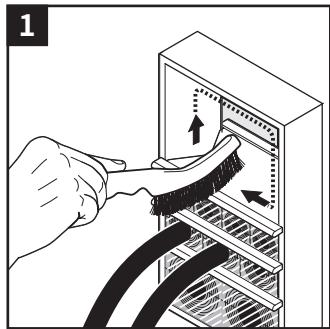


モジュールとステイプレートを取り外してください。

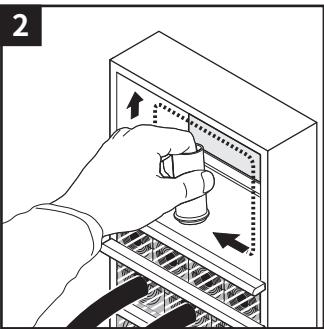


取り付けた列はそのまま崩さないよう取り出してください。モジュールが損傷した場合やモジュールを交換する場合は、その列のモジュールをすべて交換してください。

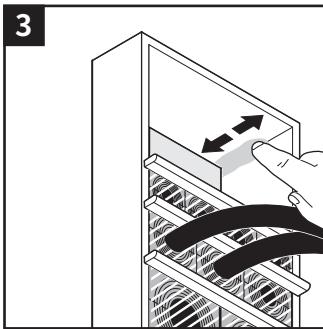
再施工手順



露出したパッキングスペースの内側表面は、導電性を確保できるようにきれいな状態にしてください。



内側表面に潤滑剤を塗ってください。導電性テープと接触する部分は、潤滑剤を軽く塗ってください。



角部には念入りに潤滑剤を塗ってください。その後、同様の施工手順を続けてください。

注意

- シールド／アーマードケーブルのEMI接地に対応した複合的保護が可能なシーリングシステムです。
- Roxtec RM ES Bモジュールとともに使用してください。
- ゴム層を剥がしすぎたモジュールは交換してください(ゴム層は再利用できません)。
- 最適な性能を確保する為、施工後 24 時間以上はケーブルやパイプに負荷や圧力をかけないでください。
- 本製品使用箇所においては、導電性を確保するために防錆剤を除去する必要がございます。
- 導電性ガスケットも購入可能です。
- ケーブルはフレームに対して垂直な角度で挿入してください。
- 重量のあるケーブルやパイプは、支持して施工する必要があります。
- 部分的に施工した状態で長く放置する場合は、圧縮して密閉してください。
- 導電性テープが損傷している場合は、モジュールを交換してください。
- 認定や認証によっては、本製品用途に関連する改正点や制限条件が含まれる場合がございます。
- 本施工説明書および関連文書の最新バージョンは、roxtec.com をご確認ください。

免責事項

Roxtec ケーブルおよびパイプ・エントリー・シーリング・システム(以下、「Roxtec システム」)は様々な部品から構成されるモジュラー式のシーリングシステムです。それぞれの構成部品は、Roxtec システムが最大限の性能を発揮するために欠かすことができません。Roxtec システムは、様々な危険への耐性を認証されています。このような認証や耐性は、Roxtec システムを構成するすべての部品に依存するものです。したがって、Roxtec システムを構成するすべての部品が Roxtec のライセンスを受けた製造されたもの(以下、「このようなライセンスを受けた業者を「認定製造業者」とする)でない限り、認証は無効となり適用されません。なお、Roxtec では以下要件の両方が満たされない限り、Roxtec システムの性能を保証しないものとします。(i) Roxtec システムを構成するすべての部品が認定製造業者により製造されていること、(ii) 買主が以下の(a)ならびに(b)を遵守していること。

(a) Roxtec システムまたはその部品は、納入時のパッケージに入れたまま屋内室温保管する。

(b) 施工は、その時点で有効な Roxtec の施工指示に従って行う。

Roxtec は製品情報を提供しますが、Roxtec システムまたはその構成部品の購入者は、予定している作業方法、施工または用途に製品が適合するかどうかを、自身で判断する義務を負います。

Roxtec は、認定製造業者以外によって製造された構成部品を使用した Roxtec シ

ステム、または、本来の仕様や目的とは異なる方法や用途での施工により生じた損失または損害について、直接的、間接的、二次発生的、喪失利益、その他いすれの種類であるかを問わず、Roxtec システムまたはその部品に対して保証を行わず、一切の責任を負わないものとします。

Roxtec は、商品性および特定目的に対する適合性に関する默示的な保証、ならびに制定法または判例法により定められたすべての明示的または默示的な表明と保証を明示的に除外します。ユーザーは Roxtec システムが意図する使用に適合するかどうかを判断し、その判断に関するすべてのリスクと責任を負うものとします。いかなる場合も、Roxtec は間接的、結果的、懲罰的、特別、または付随的な損害または損失には責任を負いません。

Roxtec の製品は、Roxtec の一般販売条件に従って提供・販売されます。Roxtec の一般販売条件の最新版は、roxtec.com/general-terms-of-sales で閲覧・ダウンロードできます。



Roxtec International AB
Box 540, 371 23 Karlskrona, SWEDEN
+46 455 36 67 00, info@roxtec.com
www.roxtec.com